

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成25年1月22日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

### 1. GIグレード 0件

### 2. GIIグレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	原子炉安全上の影響度合い
1	3号機	原子炉格納容器パージ用空気供給隔離弁の閉動作不良を確認した。当該弁を点検・修理。	GIII以下

### 3. GIIIグレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	高圧炉心スプレイ補機中間冷却ループ系熱交換器海水側差圧指示計の指示不良を確認した。当該計器を点検・修理。	
2	1号機	主冷水ポンプ(D)吐出圧力指示計の指針が固着していることを確認した。当該計器を点検・修理。	
3	3号機	エリア放射線モニタのうち1箇所の指示が通常より低下していることを確認した。当該モニタを点検・修理。	
4	3号機	電解鉄イオン注入系ストレーナ切替弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
5	3号機	換気空調補機常用冷却水系ポンプ(E)の点検時、軸継ぎ手部のすき間が嵌合管理値を超えていることを確認した。当該部を修理。	
6	4号機	タービン建屋常用電気品区域空調の外気取入用防火ダンパーの点検時、動作不良を確認した。当該ダンパーを修理。	
7	6号機	復水ろ過装置復水ろ過器(B)差圧計の指示が他のろ過器に比べて高いことを確認した。計器に異常なし。当該ろ過器を点検・修理。	